

# 避難誘導システム 災害警報の早期情報周知

安全対策

対象業種・分野

【業種】 自治体

【分野】 防災・減災



Before

お客様の課題

自治体内各所や海岸部における住民だけでなく土地勘のない来訪者に対し、災害発生時の確実な情報入手や素早い情報伝達と共に最寄りの避難所へ適切な誘導の手段が定まらず、初動の判断次第で逃げ遅れる可能性あり。



After

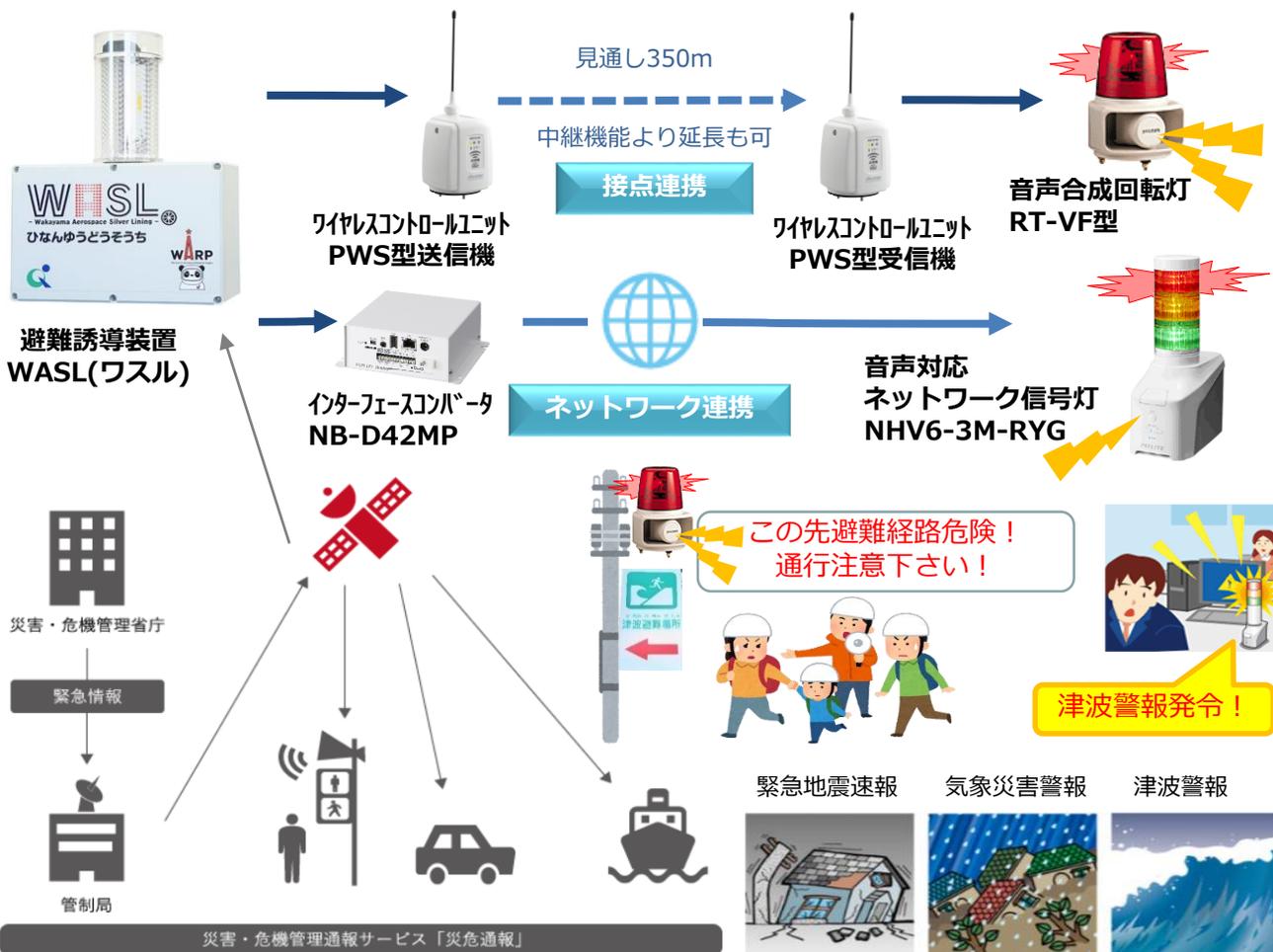
ご提案内容

準天頂衛星“みちびき”より配信される災危通報※1を受けて、無線やネットワークを介し、光・音・音声による多人数一斉お知らせと共に避難経路の誘導や危険箇所の周知より災害情報の早期認知により安心・安全実現！

※1 災危通報(災害・危機管理通報サービス)  
防災機関発の地震津波発生情報をみちびき経由して4秒間隔で送信するサービス。

システムイメージ

避難誘導装置『WASL(ワスル)』連携



機器構成

- 音声対応ネットワーク制御信号灯 NHV シリーズ
- 音声合成回転灯 RT-VFシリーズ
- インターフェースコンバータ NB シリーズ
- ワイヤレスコントロールユニット PWSシリーズ